

最先端の科学技術を創造展開する ベンチャー企業と産学公連携機関の現場訪問について

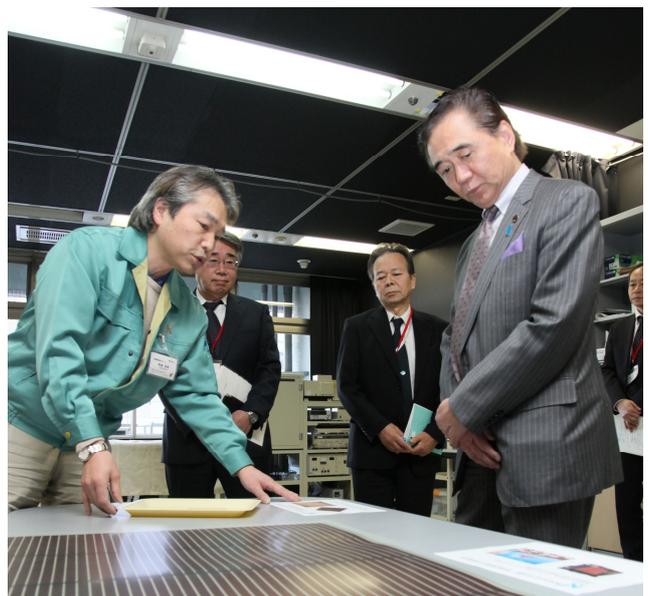
1月26日(木)に行われた「黒岩祐治が行く！神奈川の現場」では、「かながわサイエンスパーク（KSP）」を訪問しました。KSPは「研究開発型企業が生まれ、育ち、集う、交流拠点」を目指して開設された、日本初の都市型サイエンスパークです。

今回は、KSP内のベンチャー企業の経営者等と意見交換するとともに、(財)神奈川科学技術アカデミー（KAST）の先端的な研究開発現場を視察し、理事長や研究者等との意見交換を行いました。



株式会社ケイエスピーの経営陣を交えて、株式会社SCIVAX（サイヴァクス）の田中代表取締役社長とベンチャー支援について意見交換を行いました。

KASTでは、馬来理事長の案内で研究開発現場を視察し、従来型に比べ製法が簡便で低コストな「有機系太陽電池」の性能評価に関する研究について、説明を受けました。





同じく、阿部研究リーダーから、食品・化粧品の機能性・安全性を遺伝子レベルで評価する研究について説明を受けました。

また、安田研究リーダーからは、血液だけでがんを診断できる装置の開発に向けた研究について説明を受けました。

